

(問題先頭の丸文字は問題を解ける学年を示し各学年で学ぶ項目は全てその学年に含ます。)

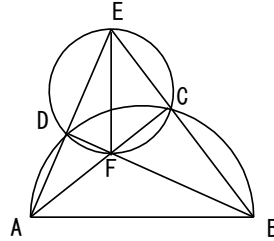
③ : (問題が **G** : 良い、A : 基本、D : 代表的、S : 新規性、H : 高水準、F : 標準的)

★ (40点必須)、★★ (60点必須)、★★★ (75点必須)

246g020327hukui esjhi 福井 難易度3

図のように、ABを直径とする半円がある。

その周上を異なる2点C, Dをとり、  
直線ADと直線BCの交点をE、直線AC  
と直線BDの交点をFとする。このとき、  
4点C, E, D, Fは同じ円周上にある。



次の問に答えよ。

- 1) ★★△ABD ∽ △FEDであることを証明せよ。
- 2)  $AB = BE = 5 \text{ cm}$ 、 $AE = 4 \text{ cm}$ とする。
  - (1) ★★EFの長さを求めよ。
  - (2) ★★△ABFの面積を求めよ。

問題の解き方と復習のポイント

キーワード=同一円周上=円周角

キーワード=相似=比

隠れた言葉=長さ=相似比、合同、三平方の定理

1) 相似の問題ではまず2角が等しいを探しましょう。

$\triangle ABD$ と $\triangle FED$ において、

$\angle BDA = 90^\circ$  (AB直径上の円周角) =  $\angle EDF \dots \textcircled{1}$

$\angle DBA = \angle DCF$  (同一弧上の円周角)

$\angle DCF = \angle DEF$  (同一弧上の円周角)

$\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ より2組の角がそれぞれ等しいので

$\triangle ABD \sim \triangle FED$ である。

2) (1) 長さを求められた場合は相似比: 三平方の定理を使おう。

仮定より $\triangle ABE$ は二等辺三角形より、 $\triangle ABD \cong \triangle EBD$

$DE = DA = 2 \text{ cm}$

三平方の定理より

$$DB = \sqrt{5^2 - 2^2} = \sqrt{21}$$

1) の相似より、 $DB : DE = BE : EF$

$$\sqrt{21} : 2 = 5 : EF \text{ が得られる。} \quad EF = \frac{10}{\sqrt{21}} = \frac{10\sqrt{21}}{21}$$

(2)  $EF$ を延長し $AB$ との交点を $G$ とすると、 $\angle EGA = 90^\circ$

( $\triangle EGA$ において1) より  $\angle EFD = \angle BAD$ )

$\triangle AEG \sim \triangle ABD$

$AE : AB = EG : BD$ から

$$4 : 5 = EG : \sqrt{21} \quad EG = \frac{4 \times \sqrt{21}}{5}$$

$$FG = \frac{4 \times \sqrt{21}}{5} - \frac{10\sqrt{21}}{21} = \frac{(84 - 50)\sqrt{21}}{105} = \frac{34\sqrt{21}}{105}$$

$$\triangle ABF = \frac{34\sqrt{21}}{105} \times 5 \times \frac{1}{2} = \frac{17}{21} \sqrt{21} (\text{cm}^2)$$

別解:  $DF : DE = DE : DB$

$$DF = \frac{2 \times 2}{\sqrt{21}} = \frac{4\sqrt{21}}{21}$$

$$\triangle DFA = \frac{4\sqrt{21}}{21} \times 2 \times \frac{1}{2}, \quad \triangle ADB = 2 \times \frac{1}{2} \times \sqrt{21}$$

$$\triangle ABF = \sqrt{21} - \frac{4\sqrt{21}}{21} = \frac{17\sqrt{21}}{21} (\text{cm}^2)$$

